

平成21年9月秋田市議会定例会一般質問者順序

秋 水 会 菅 原 琢 哉

市 民 ク ラ ブ 花 田 清 美

フ ォ ー ラ ム 2 1 佐 原 孝 夫

公 明 党 近 江 喜 博

共 産 党 佐 藤 純 子

秋 水 会 工 藤 四 郎

秋 水 会 長 谷 川 昭 一

1 市政運営について

- (1) これからの市政運営について
- (2) 副市長人事について

2 中通一丁目地区市街地再開発事業について

- (1) 県、市、民間の役割とその進捗状況について
- (2) 再開発事業がとんざした場合の市の立場とその処理方法及び責任の所在について
- (3) 商業モールにかわって市の施設が入居することはいずれあるのか

3 サンプル秋田について

- (1) サンプル秋田の将来構想について

4 入札制度の見直しについて

- (1) 現行入札制度をどのように見直しするのか
- (2) J V の対象工事費等の見直しに向けた検討はどのようになされているのか

5 戦没者追悼事業について

- (1) 市長の戦没者追悼のあり方に対する考えについて

6 市民の健康について

- (1) 新型インフルエンザ発生の現状と情報提供方法について
- (2) 胃がん検診の受診率向上対策とその成果について
- (3) がん検診受診者数の減少と特定健康診査との関連について
- (4) 特定健康診査・特定保健指導の目標値達成への具体策は何か
- (5) 新たなグラウンドゴルフ場の設置計画について

(6) 雄物川の水質対策について

7 やさしくて安全安心なまちづくりについて

(1) 市の施設における雨水、中水の再利用など、より環境に配慮した設計の必要性について

(2) 119番応対に看護師の助言を受けるシステムを導入する考えはないか

(3) 保育所待機児童の現状と具体的対策及び解消時期について

(4) 本市における合計特殊出生率と既婚者の出生率から導き出される本市がとるべき少子化対策は何か

(5) 介護老人福祉施設入所待機者の現状とその解消について

(6) 介護老人福祉施設の整備計画において地域性をどう考えているのか

(7) 介護現場で働く人々の待遇の現状とその向上に向けた施策、及び介護事業所の厳しい運営状況とその対策について

(8) 全市一斉通学路パトロールの今後の実施について

(9) P A C 3 の本市への常駐を国に要望すべきと思うがどうか

8 教育について

(1) スクール・ニューディール構想に掲げられた各種補助事業の活用について

(2) 市立小中学校における教職員の個人パソコンの使用実態と全数配置計画の有無について

(3) はばたけ秋田っ子ネットについて

ア サーバーを単独で維持する必要性とその費用対効果及び現行の形態を続ける理由について

イ 20年度に新しく契約を結ぶに当たり、どのような過程を踏まえて随意契約が決定されたのか、また、最新 I C T 技術について同業他社に相談したのか

(4) 児童の安全について

- ア 下校時間は学年ごとに全児童同じくすべきと考えるがどうか
- イ 清掃当番の必要性は何か
- ウ 清掃時間帯が各校で異なる理由は何か
- エ 秋田っ子まもるメールの運用を強化すべきではないか
- オ メールを活用した緊急連絡網について、市が導入すべきと考えるがどうか

9 雄和サイクリングターミナルについて

- (1) 雄和サイクリングターミナルにおける入浴事業について

10 地域の諸課題について

- (1) 新城川河川改修工事が進まないことに対する認識と県に対する早期改修の強力な働きかけについて
- (2) 飯島南小学区へのコミュニティセンター新設について

1 市長の政治姿勢について

- (1) 市長の選挙公約の実現性について
- (2) 政権交代による市政への影響について
- (3) 地元ブランドの新商品の開発はどの程度進んでいるのか、また、販路の拡大にどのように取り組んでいくのか
- (4) 市長自身の退職手当について
- (5) 特別職の退職手当について
- (6) (仮称) 南部市民サービスセンターの早期整備について

2 市営墓地について

- (1) 河辺墓地について、随時募集すべきと思うがどうか
- (2) 北部地区墓地の進捗状況及び今後の計画内容について
- (3) 将来的に南部地区、東部地区に新規墓地を整備する考えはないのか
- (4) 第4次秋田市行政改革大綱によれば、新規墓地完成までに指定管理者制度も含め、管理体制を検討するとあるが、どのように考えているのか

3 指定管理者制度について

- (1) 民間と競合する観光施設について、指定管理料はどのように算定しているのか、また、維持補修費との区分はどうなっているのか
- (2) 観光施設における指定管理者指定後の検証について
- (3) 民間に譲渡できる観光施設については、民間へ譲渡すべきではないか

4 入札制度の見直しについて

- (1) 工事の品質確保、雇用の場の確保及び適正価格での契約の推進のためにも、均衡のとれた指名入札制度に改正すべきではないか

- (2) 予定価格の公表方式の見直しについて
- (3) 公共事業受注業者の下請企業への発注価格を検証すべきではないか
- (4) 地元企業の育成、雇用の場の確保及び市内経済への波及効果のために、地元企業を優先すべきではないか
- (5) 総合評価方式を採用すべきではないか
- (6) 公契約条例の制定状況について

5 上下水道事業について

- (1) 合流式下水道の改善とその見直しについて
- (2) 水洗化率の向上に向け、未接続世帯の解消にどのように取り組んでいくのか
- (3) 水道施設の耐震化について
- (4) 安定経営に向けてどのような方針で取り組んでいくのか

6 秋田市中心卸売市場の今後について

- (1) 秋田市中心卸売市場運営協議会からの提言に対する認識について
- (2) 中央卸売市場から地方卸売市場へ転換し、指定管理者の導入や民営化も必要と考えるがどうか

1 市長の市政経営について

(1) 市長当選前と現在では、市政に対して思い描いていたものに違いはあるのか

(2) 歳入の確保について

ア 市有地に駐車する職員からの駐車料金徴収について、その後の取り組み状況はどうか

イ 市たばこ税の減収傾向に対する認識はどうか、また、たばこの流通過程の変化に伴い、地方たばこ税が消費地に納入されなくなる現象にどう取り組んでいくのか

ウ 歳入確保に対する新たな方策はどうか、また、未収金対策に係る情報の共有化及び一元化について、どう考えているのか

(3) 社会的弱者への対応について

ア 身近な商店の閉店により、高齢者等が買い物に困難を来す状態を言ういわゆる「買い物難民」について、本市における状況をどう認識しているのか、また、今後どのように対応していくのか

2 農林水産行政及び秋田市中心卸売市場の諸課題について

(1) 本市における食料自給率向上対策と目標値について

(2) 食料自給率向上に伴うCO₂の削減量をどう認識しているのか

(3) 耕作放棄地対策について

ア 耕作放棄地の解消に向けた目標と目途について

イ 耕作放棄地対策を効果的に展開するためには、関係部局との連携が必須と考えるが、どのように対応していくのか

ウ 現在、耕作放棄地対策について、国や関係行政庁に対して要望等の活動を行っていない理由は何か

(4) 中央卸売市場から地方卸売市場への転換に対する考えについて

(5) 地方卸売市場転換後の取り組みについて

ア 独自経営が可能となるよう、企業会計や指定管理者制度を導入する考えはないのか

イ 市場内の事業者の合併が必須と考えるがどうか、また、円滑な合併のため、財政的な援助を行うべきと思うがどうか

ウ 秋田市民市場への影響が危惧されるがどうか、また、双方で協議したことはあるのか

エ 市場関係者が働きやすい環境を整えるなど、特色ある市場を目指すべきと思うがどうか

3 保健行政の諸課題について

(1) 新型インフルエンザへの対応について

ア 本市における初の感染確定例から現在までの主な経過と対応はどうか、また、今後の感染予測と対応策について

イ 今後、市民や医療従事者に対して、医薬品及び感染防護用品が適時に行き渡る必要があるが、確保の見込みはどうか、また、十分な予算措置を講じているのか

ウ 庁内関係部局及び外部関係機関との連携はどのようになっているのか、また、模擬訓練の実施状況と今後の計画はどうか

エ 子供や高齢者など社会的弱者に対する感染予防対策をどう講じていくのか

オ 電話や窓口等での相談体制及び機能は十分なのか

(2) 秋田市医師会立秋田看護学校について

ア 秋田看護学校の運営状況に対する認識と学生数の推移について

イ 無償貸し付けしている建物の耐震強度はどうか、また、今後の維持管理をどう考えているのか

ウ 秋田市医師会から出されている要望の内容について

(3) 秋田市医師会が提起した「秋田市における大規模災害時の医療の確立」について

ア 提起の内容とその後の協議状況及び結果について

4 都市景観について

(1) 市民が選ぶ都市景観賞について

- ア 都市景観賞の受賞件数の推移はどうか、また、現在も良好な状態を保持しているのか
- イ 秋田市都市景観条例や都市景観賞実施要綱のたび重なる改正により、当初の目的とそごは生じていないのか
- ウ 都市景観賞を受賞した箇所について、定期的な調査を行っているのか
- エ 都市景観賞を受賞したときの状態が失われているなどの場合、取り消し等の措置はあるのか

(2) 手づくり郷土賞について

- ア 本市における今までの受賞状況について
- イ 受賞箇所の現況と維持管理の状況について

5 港湾を取り巻く諸課題について

(1) 港湾関係の取り組みについて

- ア 港湾周辺の整備に対する決意について
- イ コンテナヤードの移設に伴うアクセス道路問題の解決について
- ウ 今後の対岸貿易を見据えた場合、専門アドバイザーの任命や戦略プロジェクトチームを設置すべきと思うかどうか
- エ セリオン道の駅構想を実現するための道路問題の現状と課題について
- オ 秋田港シーアンドレール構想の実現に不可欠な秋田臨海鉄道株式会社など関係企業に対する出資及び補助について

(2) 後背地の活性化について

- ア ポートルネッサンス21事業の当初計画の再考について
- イ 港町らしさや食の文化を見直し、観光に役立てる考えはないのか
- ウ 秋田港周辺をメイン会場とする行事を企画すべきと思うかどうか

6 教育行政の諸課題について

- (1) 教育長就任前と現在における心境の変化について
- (2) 教育行政には、十分な予算措置を講じるべきと思うかどうか
- (3) 市立図書館に対する現状認識としかるべきあり方について
- (4) 小中学生に対して、郷土愛、観光PR精神、自発性をはぐくむ教育をすべきと思うかどうか
- (5) 小中学生に対して、積極的に恒久平和や平和の尊さを教えるべきと思うかどうか
- (6) 学校給食について
 - ア 食に対する関心が高い今こそ、学校給食の大切さを再認識する絶好の機会と思うかどうか
 - イ 給食に使用する食器の現在の状況について
 - ウ 学校給食を自校式給食に戻すべきではないか、また、調理業務委託をやめるべきではないか

7 北部地域の諸課題について

- (1) (仮称) 北部市民サービスセンターの建設、秋田港シーアンドレール構想の進展や土崎消防署の移転等に伴い、周辺地域の道路渋滞が予想されるが、アクセス道路の問題は解決したのか、また、地域住民に対する説明をどう考えているのか
- (2) 土崎消防署の移転について
 - ア 移転場所はどこか、また、規模はどうか
 - イ 建設に当たっては、港湾地区を抱える地域の特殊性を考慮すべきと思うかどうか
 - ウ 土崎消防署の建設にあわせて、防災センターの併設も検討すべきではないか
 - エ 名称を臨港消防署とすべきと思うかどうか

1 市長の政治姿勢について

(1) 市長就任半年を経た所感について

(2) 新政権誕生による影響について

ア 「国と地方の関係」、「地方財政及び税収」、「暫定税率の廃止」、「雇用対策」、「子ども手当」について、市民及び市政に及ぼす影響をどう認識し、どのような分析と課題の検討をしているのか、また、その対応と対策をどう図るのか

イ 高速道路無料化に対する観光戦略と市長の見解について

(3) 道州制について

ア 「全国首長連携交流会」のアピールに対する見解について

(4) 環境モデル都市への取り組みと、エネルギー生産基地づくりのプロジェクトの推進や機関の創設について

(5) 指定管理者に対するモニタリング制度の導入について

(6) 自治体公共施設の有効活用について

ア 公共施設の有効活用に対する本市の考え方について

イ 藤沢市の公共施設マネジメントに対する見解について

ウ P H P 総合研究所が公表した「自治体の経営危機」に対する見解について

(7) 市立秋田総合病院の地方独立行政法人への移行について

ア 法人化選択のメリット及び経営改革の必要性について

(8) 消費者行政について

ア 地方の消費者行政が抱える問題点について

イ 国と地方が連携した運営について

(9) 減反政策と農政改革について

ア 本市が目指す農政のあり方について

イ 農家に対する戸別所得補償に対する認識について

- (10) 市長が描く都市戦略について
- (11) 自治体経営戦略の発想について
- (12) 本市独自の観光戦略と日本海沿岸都市観光戦略をどう考えているのか
- (13) 北前船コリドール構想と行政支援について
- (14) 高齢化社会が進行する中、快適で便利な成熟した都市基盤をどう構築していくのか、また、都市内地域分権とコンパクトシティについてどのように考えているのか

2 農業政策について

- (1) 農業参入の受け皿として、本市が積極的に企業を誘致する考えはないか
- (2) 植物工場の誘致に積極的に名乗りを上げる考えはないか
- (3) 地域ブランド力の向上対策はあるのか
- (4) 優秀な農業の担い手を育成する教育システムを構築する考えはないか
- (5) 農業政策を穂積市政の中心に据え、高い農業の力と品質を武器に、大胆な発想で政策転換を図る考えはないか

3 大町地区のまちづくりについて

- (1) サンプル秋田の移転について
 - ア サンプル秋田の建設計画について
 - イ 大町地区活性化対策の推進について

4 教育行政について

- (1) 教育委員長と教育長のそれぞれの権限及び責任範囲について
- (2) 校長の権限と決裁権及び責任範囲について
- (3) 教育委員会活性化論の「教育長の資格化と教育委員の研修充

実」、「政策評価システムの導入」、「学校へのサポート体制の強化」、「公選制の復活」について、教育長の所感と見解はどうか、また、教育現場の課題及び教員の資質とあり方に対する所感と見解はどうか

(4) 教育長就任に対するみずからの見解について

(5) 海外姉妹校について

ア 姉妹校との交流に関する学校現場の権限について

イ 旭北小学校とパッサウ・ノイシュティフト小学校との交流計画に関する責任の所在について

1 市長の政治姿勢について

(1) 核廃絶と環日本海地域への平和貢献について

ア オバマ米国大統領のプラハ演説などに見られる「核廃絶」への国際世論の高まりをどう評価しているのか

イ 「環日本海拠点都市」という中身に「平和拠点都市」という考えを加え、環日本海地域の平和貢献のため努力すべきと思うがどうか

(2) 受益と負担の適正化について

ア さきの6月定例会で、受益と負担の適正化について、「施設利用における市民間の負担の公平性を確保するということに主眼を置き進めてきた」とかなり限定した答弁があったが、今後の検討対象はどのような範囲になると考えているのか

(3) 地方財源としての消費税について

ア 自治体の財源を消費税に頼らなければならないと考えているのか

(4) 農業再生について

ア 政府備蓄米をルールどおり買い入れるよう国に求めるべきではないか

イ ミニマムアクセス米の義務的輸入を中止すること及び日米自由貿易協定（F T A）に反対することを国に求める考えはないか

2 子育て支援について

(1) 次世代育成支援行動計画について

ア 次世代育成支援行動計画の前期計画の到達度についてどう評価し、後期計画に生かそうとしているのか

(2) 保育の問題について

ア 国が進めようとしている、保育制度における直接契約方式について、どのように考えているのか

イ 今後の公立保育所の民間移行計画は中止すべきではないか

ウ 待機児童の解消は、認可保育所の増設により進めるべきではないか

エ 公立保育所の非正規職員は有給休暇を取得しにくい環境にあるが、状況を調査、分析し、取得しやすい環境整備を図るべきではないか

(3) 貧困による教育格差の是正について

ア 貧困による教育格差の拡大という問題をどうとらえ、どう対応していく考えなのか

イ 世界の流れとなっている高校の授業料無償化を実現するよう国に求めるべきではないか

ウ 高校生・大学生に対する本市独自の奨学金制度を早期に創設すべきではないか

3 市民が安心できる医療制度について

(1) 患者の窓口負担軽減について

ア 秋田市国民健康保険一部負担金の徴収猶予および免除取扱要領を改善し、恒常的な治療・生活困窮の場合にも適用すべきではないか

イ 市内の医療機関に一部負担金減免などの制度を周知し、手続などの協力を求めているかどうか

ウ 無料低額診療事業を市立秋田総合病院で行うことを検討できないか

(2) 国民健康保険制度について

ア 国に対して国庫負担の引き上げを強く求めるべきではないか

イ 法定外繰り入れを行い、減免制度の拡充などを図るべきではないか

4 中通一丁目地区市街地再開発事業と中心市街地活性化について

(1) 市長は、4月の記者会見で中通一丁目地区市街地再開発事業について、さまざまな疑問や懸念を表明していたが、それは完全に払拭され

たのか

(2) 市勢活性化推進本部長が中通一丁目地区市街地再開発組合の員外理事に就任したが、財政的な責任は負わない条件であっても、従来の市の方針の大転換ではないのか

(3) 中心市街地共通駐車券システムやタウンビークル運行事業は、見直しすべきと思うがどうか

5 地域活性化対策としての小規模修繕事業と住宅リフォームの助成制度について

(1) 小規模修繕事業の上限額を130万円まで拡充し、地元業者の仕事おこしに役立てるべきではないか

(2) 地元商工業者を応援する経済対策の一環として、住宅リフォームの助成制度を創設すべきではないか

1 市長の市政運営について

- (1) 市長公約の推進について
- (2) 緑あふれる新県都プランの進捗状況について
- (3) 新政権における事業及び予算の見直しが、本市の市政運営に与える影響について

2 経済・雇用対策の具体的な取り組みについて

- (1) 国や県の制度をどのように活用してきたのか
- (2) 本市独自の対応について、これまでの取り組みと今後の方針はどうか

3 観光政策について

- (1) 今年度の竿燈まつりの総括と今後の展望について
- (2) 本市における新たな取り組みについて

4 都市内地域分権について

- (1) 地域センターのあり方について
 - ア これまでの地域センターと地域とのかかわりについて
 - イ 地域センターがコミュニティセンターに移行された場合、地域の市民団体への対応はどうなるのか
 - ウ 北部地域におけるコミュニティセンターへの移行の取り組み状況はどうか
- (2) 河辺・雄和両市民センターの市民サービスセンター化について

5 防災体制について

- (1) 西部市民サービスセンターにおける防災対策の現状及び今後の方針について

- (2) 各地域の防災拠点において、災害時には、最寄りの、しかも地域事情に精通した職員が、迅速に効率よく地域の災害対策に当たれるような人員配置はできないか

6 新型インフルエンザ対策について

- (1) 医療機関との連携や教育施設、社会福祉施設への対応について、どのような対策をとってきたのか、また、冬を迎えるに当たって、どのように対策を強化していくのか
- (2) まん延期における市民生活への影響をどのように想定しているのか
- (3) まん延期において、本市の行政機能を維持するため、人員配置を含めどのような対策を講じているのか

7 農林水産業の振興について

- (1) 新政権の農林水産業政策マニフェストの評価について

ア 「戸別所得補償制度」の創設により、農業を再生し、食料自給率を向上させるとしていることについて、どのように評価しているのか

イ 畜産・酪農業、漁業に対する所得補償と林業に対する直接支払いの導入を進めることについて、どのように評価しているのか

- (2) 本市の農林水産業政策の見直しについて

ア 国の政権交代に伴い、本市の農林水産業政策においても見直しが必要と思われるが、どのように考えているのか

1 市長の政治姿勢について

(1) 現在の財政状況の認識及び今後の見通しについて

(2) 入札制度の改革について

ア 共同企業体の活用における基本方針について

イ 共同企業体制度の弾力的運用について

ウ 地域貢献活動等を入札参加者の評価に反映することについて

エ 建設工事の工種区分における登録条件について

オ 建設コンサルタント業務における最低制限価格について

カ 最低制限価格の引き上げについて

キ 入札制度の改善に向けた取り組みについて

(3) 地域活性化・経済危機対策臨時交付金の運用について

(4) 経済・雇用対策について

ア これまでの取り組みの状況と成果について

イ 今後の取り組み方針及びその具体策について

(5) 家庭ごみ有料化導入に対する基本姿勢について

(6) 学校の統廃合に伴う施設の利活用について

(7) 新過疎法制定に対する見解について

2 財政に関する諸課題について

(1) プライマリーバランスの保持に向けた取り組みについて

(2) 市税賦課のシステム化とチェック体制について

(3) 未収金及び不納欠損金の縮小に向けた行政組織について

(4) 市長公舎の利活用について

3 教育に関する課題について

(1) 社会教育活動の充実に向けた支援について

4 市民生活に直結する課題について

(1) 新斎場建設における問題について

ア アクセス道路の新設について

イ 斎場職員の接遇向上に向けた取り組みについて

ウ 指定管理者制度の導入について

(2) 地上デジタル放送への円滑な移行について

5 市民福祉向上のための対応策について

(1) 第4期秋田市介護保険事業計画策定の主眼点について

(2) 知的障害児施設の現況把握と今後の対応策について